

地域の子どもは、地域で育てる「学校サポーターズクラブ」



まなブン通信

H29.2.1
発行
Vol.30

学校サポーターズクラブは、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる環境を整えていくことを目的としている事業です。中学校区ごとに配置されている「コーディネーター」が学校からの希望を受け、地域と学校をつなぎ、学校サポーターの皆さんに活動を行ってまいります。

昨年度からは、市内の全中学校区にコーディネーターを配置。事業のさらなる拡大と、地域の教育力の充実をはかっていきます。

そして、「まなブン通信」では各学校で行われた活動の様子を紹介していきます。

今回は、1月31日に行われた藤岡小での活動の様子を紹介します！

9人のサポーターさんの指導で5年生 36人の子どもたちが、和楽器演奏に挑戦しました。



準備・調弦も慎重に行い、「校歌」・「春の海」の演奏です。



3本の指に爪をはめて「さくらさくら」に挑戦です。



姿勢を正して、音出しに挑戦。かすれた音もいい感じ。



普段聞く機会が少ない和楽器の響きを耳にして、子どもたちから、新鮮な感想がたくさん返ってきました。校歌も、ピアノ伴奏とは違った雰囲気、楽しむことができました。

今回は、西益津中校区での様子を紹介させていただきました。穏やかな笑顔で演奏・指導して下さったみなさんありがとうございました。また次回もお楽しみに！

